

回生 ニュース

社会医療法人 峰和会

K a i s e i N e w s

93号

2017.3月発行

発行 / 社会医療法人 峰和会
編集 / 鈴鹿回生病院
所在地 / 鈴鹿市国府町112番地1
TEL / 059-375-1212
FAX / 059-375-1717
URL / <http://www.kaiseihp.com>
編集協力 / TCKnagoya

- 1 医療の現場から
「診療支援課役割紹介」
- 2 あなたの街のお医者さん
「浜口耳鼻咽喉科」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
- 4 鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「食動源」
・ロコモシリーズ ~転倒予防Part5~
・野菜たっぷりビビンバ
- 6 回生.com
「ドクターズリスト」消化器内科 堀池 眞一郎
- 7 Information

ほっと smile 他

第9回入賞作品

第10回 桜 フォトコンテスト開催!



今回で10回目を迎えます。皆様のご応募お待ちしております。

- 応募方法
 - ・申込み用紙に必要な事項をご記入の上、作品と併せて応募箱へ入れていただくか、当院広報委員会宛へ郵送してください。
- 応募箱設置場所
 - ・クリニック受付・小児科プレイルーム・クリニック処置室・病院総合受付
- その他
 - ・写真はA4サイズで印刷してください。縦、横どちらでも結構です。
 - ・作品には必ず回生病院敷地内の桜を入れてください。
 - ・作品はお一人1点までとさせていただきます。
- 受付期間
 - 3/21(火)~4/7(金)まで
 - ※開花時期により期間は変更になる場合があります。
- 選考方法
 - 作品は附属クリニック多目的室に掲示し、患者さんと審査員の投票結果にて選考します。
 - ※ご応募いただいた作品は返却いたしませんので予めご了承ください。
- 応募者全員に参加賞を進呈します。また、投票の結果でお二人の方に賞状と副賞を進呈します。

第9回入賞作品



「雨上がり」



「院長賞」



「理事長賞」



「仕事帰り」

診療支援課

役割紹介

Introduction

病気やケガに伴って生じる、療養上生活のさまざまな心配事、退院後の心配事、皆さんはどこへ相談したらよいかご存じですか？今号は、診療支援課「医療相談室」「居宅介護支援事業所」についてご紹介させていただきます。

医療相談室とは

患者さんが安心して療養していただくためには、不安に思っていることを少しでも取り除いて、治療・療養に専念していただくことが役割です。医療相談室は社会福祉士3名で業務を行っています。専門職として、社会資源・新しい制度などを提供し、いかにスムーズに問題を解決に結びつけるかが重要になります。それをサポートする看護部所属の退院調整看護師がおり、病棟との連携を行っています。

日常の業務は、当院に通院あるいは入院中の患者さんやご家族を支援することが中心ですが、最近では地域の病院としての役割を担っている部分もあります。

例えば、鈴鹿市地域包括在宅ケアシステムのなかの病院部会として参加させていただいています。この会議に参加するということは、病院として、その患者さんが疾病を治療するだけでなく、退院後いかに地域で安心して暮らしていただけるかを地域の他職種の方々と共に考えていくことが病院にも求められているのだと思います。

私たち医療相談室は地域の基幹病院として、微力ではありますが、地域に貢献できるよう業務を果たしていきたいと考えています。

居宅介護支援事業所とは

入院している患者さんへのサポート支援を行うのが社会福祉士ですが、その後の在宅でのサポートを行うのがケアマネージャー(介護支援相談員)です。当院に於いては2名在籍しております。急性期病院ですので、適切なタイミングで退院しなければならないため、在宅で受け入れが難しいのが現状です。他の医療制度やその他の支援も含め、常に地域で活動を行い、様々な情報を得てその方にあった支援の準備をし、早期に帰っていただくことが私たちの仕事です。退院支援にあたっては院内外の様々な職種と連携をとり在宅の準備を行います。特にがん患者さんに関しては迅速な対応が必要になるため、出来る限り早期よりかわらせていただいています。「早く家にかえりたい」「家族と過ごしたい」との思いを受けとめ、院内外様々

な連携をとり、退院していただくための支援を行っています。

相談室をご利用ください

退院時、患者さんやご家族が「追い出された」と感じられるのか、「よくしてもらった」と感じられるかは、私たちの対応ひとつだと思っています。

がんで、亡くなられた患者さんのご家族が、「あの時は、よくして頂き、本人も喜んでいました。おかげでいい最期を迎えることができました」と挨拶にきてくださることがあります。この仕事をしていて良かったと思える瞬間です。

誰に相談したらよいか解らないとき、不安に思うことがあったら、いつでも相談室をご利用ください。



連携医療機関紹介

浜口耳鼻咽喉科



院長の
浜口幸吉先生



副院長の
浜口富美先生

医師2人体制で診療しています

浜口耳鼻咽喉科は、県立白子高校の目の前にあります。院内前の駐車場以外に第二、第三駐車場があるので、安心です。院長の幸吉先生は、昭和54年三重大学医学部をご卒業された後、同大学病院、四日市市民病院（現市立四日市病院）などの医療機関にて研鑽を積まれました。奥様で副院長の富美先生は、昭和53年三重大学医学部をご卒業後、同大学病院、四日市市民病院（現市立四日市病院）、中勢病院（現鈴鹿中央総合病院）にて研鑽を積み、平成3年、この地に開業されました。

「当時は、今のように子育てに対する支援もありませんでした。勤務医には当然ですが当直もあります。主人はしばらく勤務医を続けなければならない環境下であり、2人で医師を続けていくには私だけでも開業するしかない。そこで主人とも相談し環境の良いこの地で開業することになったのです」。そしてその約5年後の平成9年より、浜口耳鼻咽喉科院長として幸吉先生が加わりました。

医師を目指したきっかけ

幸吉先生に医師を目指したきっかけを伺うと、ご尊父さまより「国家資格を有する職に就きなさい」との助言、また実兄が神経内科医であったことも影響し、医師をめざされたと言います。一方富美先生は、教師だった両親の影響で教師か医師で悩んでおられた時期がありました。そんな高校2年のある日、ご尊父さまが他界されたのだそうです。「その際、早々に挿管チューブが外された瞬間、この処置は正しいのか？でも自分には何もできない。といった自分の無力さを痛感しました。今思えばこの時が医師の道への分岐点だったように思いますね」と感慨深く当時をふりかえられます。現在、幸吉先生、富美先生を筆頭に、11名体制で診療を行っています。

連携の大切さ

最近の患者さんは、医療予備知識のレベルが上がっていると幸吉先生。「SNSやネットの情報を駆使し、ご自身の症状が内科疾患なのか、耳鼻咽喉科疾患なのかを考え受診される方が増えてきたように思います。その影響なのか、めまいや耳鳴り等でかかられる方が増えましたね。こういった疾患の主な原因はストレス性のものであることも少なくありません。そのため、患者さんの生活環境や仕事内容等、詳しく伺う必要があり診療には時間がかかります。状況によってはMRIなどの検査が必要である場合もあります。そんな時は、回生病院さんのような基幹病院にご紹介させていただきま。紹介はもちろんですが、実は過去に当院の職員がくも膜下出血で倒れ、回生病院さんに救急搬送されたことがあります。当時は荒木先生に緊急手術をしていただき、何の後遺症もなく元気に戻ってこられました。その節は大変お世話になりました。このように、連携がとれていると安心です」。

DATA

TEL 059-387-6789

住所

鈴鹿市白子四丁目13-19

診療科目

●耳鼻咽喉科 ●アレルギー科

診療時間

午前／8時30分～12時00分

午後／3時00分～6時00分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	×	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	△	×

△土曜午後は3時00分～4時00分

休診日

木曜、日曜、祝日



患者さんへのメッセージ

仕事でも家庭でも常に一緒のお二人ですが、趣味の水泳、釣りもリンクしておられます。夫婦というよりは、長年共に歩んできた戦友のような関係なのだそうです。そんなお二人に患者さんへのメッセージを伺いました。

～患者さんの言葉に耳を傾け、丁寧な診療を行う事がモットーです。この信念は勤務医時代からぶれておりません。耳鼻科疾患に関することでしたら、何でもお気軽にご相談ください～

今後も、この地域のかかりつけ医として、ご活躍されることでしょう。



ロコモ シリーズ 転倒予防 Part5

転倒予防に効果のある体操と、日常生活のポイントをご紹介します。



理学療法士
城下万里子

「体操編」

浅く腰かけて片足を前へ出し、体をゆっくり倒します。



- 太ももの裏～ふくらはぎを伸ばす運動です。
- 体を前へ倒すときは、息を吐きながら行いましょう。
- 体を倒したら10～15秒、その姿勢を保持しましょう。

Point

「ポイント編」階段



発信@

栄養管理室

管理栄養士
北林 明代



●わかめ

わかめにはヨウ素、カルシウム、βカロテン、ビタミンK、食物繊維などの栄養素が多く含まれます。表面を覆っているヌルヌルした成分はフコイダンとよばれ、抗がん作用、抗アレルギー作用、コレステロール値を抑えるなど身体の調子を整える食品（機能性食品）でもあります。わかめに限らず、海藻類にはこれらの栄養素を多く含みますが、生のわかめが手に入るのは今の季節だけです。今回のようにビビンバの具としなくても和え物単品でも美味しく頂けますので是非一度お試しください。

【栄養成分】1人分あたり

具材のみ ごはん100g

エネルギー	357kcal	168kcal
たんぱく質	18.3g	2.5g
脂質	23.3g	0.3g
塩分	2.5g	0g
食物繊維	5.3g	0.3g

ピックアップ食材
わかめ

野菜たっぷり

ビビンバ



【材料】(4人前)

牛バラ	280g
ゴマ油	小さじ4
にんにく・生姜	各 1かけ
酒	大さじ2
砂糖しょうゆ	各 小さじ4
白いりごま	小さじ1
大豆もやし	1パック(200g)
塩	1つまみ
白いりごま	小さじ1
ごま油	小さじ1
一味とうがらし	適量
ほうれん草	1袋(200g)
しょうゆ	大さじ1/2
ごま油	小さじ1
白いりごま	小さじ1
人参	中1本
昆布顆粒だし	小さじ1/2
ごま油	小さじ1
白いりごま	小さじ1
塩	2つまみ
生わかめ	120g
白いりごま	小さじ1
ごま油	小さじ1
コチジャン	小さじ1
ごはん	適量

【作り方】

- ① にんにく・生姜はみじんぎりにしておく
- ② ほうれん草は4cm程度、人参は千切り、わかめはざく切りに切っておく
- ③ 大豆もやしは茹でるか、電子レンジで加熱し粗熱がとれたら調味料で和える
- ④ ②のほうれん草は茹でて水にさらし、水気を切って調味料で和える
- ⑤ ②の人参はフライパンを加熱しごま油をひき炒め、調味料で味付けする
- ⑥ ②のわかめはざと茹で(塩蔵の場合は戻す)調味料で和える
- ⑦ フライパンを温めごま油をひき、①のにんにく・生姜を香りが出るまで弱火で炒め、そこへ肉を入れて火が通るまで加熱し、ごま以外の調味料で味付けし最後にごまをふりかける
- ⑧ 器にごはんを盛り付け、その上に③～⑦の具材を各々盛り付け出来上がり(お好みでコチジャンも混ぜてもよい)

このコーナーでは毎号当院のドクターを紹介してまいります。

Doctors List

堀池 眞一郎 ほりいけ しんいちろう 消化器内科 部長

専門領域:消化器内科

資格:日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会専門医、
日本消化器内視鏡学会専門医、日本肝臓学会専門医、三重大学医学部臨床講師



Q1. 出身地はどちらですか？ 幼少時の思い出を聞かせてください

埼玉県の出身です。幼少時はでレゴで遊ぶのが好きでした。高校卒業まで過ごした地ですが、自分の記憶では親に勉強しなさいと言われ、塾に通い自由がなかった記憶が強いですね。今思えば、厳しく育ててくれた親には感謝なのですが、とにかく家を出たかったので県外の大学に行きたくて、三重大学を受験したようなものです。

Q2. なぜ医師をめざしたのですか？

元々理系は好きでしたが、両親に医師になれと言われたこともないですし、医師を目指していたわけではなかったんです。インドな性格で人と関わるのがあまり好きではなかったので、研究に没頭できる学者に憧れていました。でも医学部に入ったら、やはり医師になるべきかな？と思うようになりますよね。どちらかというと、人と接することが苦手な自分がよく医師をしていると、両親も言います。ただ、今は、やりがいのある医師になってよかったな、と思っています。むしろ、研究者のほうが向いてないと思います(笑)

Q3. 消化器内科を 専門にしたのはなぜですか？

私の先入観で、外科は縦社会な気がして嫌だったんです。内科は、ジェネラルになるので、いろいろとつぶしがきくかなと思ったのが正直なところ。お世話になった先生が消化器内科の先生だったのできっかけでした。

Q4. 趣味や好きな事 (ストレス発散方法など)は何ですか？

仕事が趣味です…。家に帰ったら仕事の話は一切しないんですね。つい最近まで子どもたちも父親が医師をしていることを知らないかったくらいです(笑)読書が好きなのですが、医学系の読書は一切しません。とにかく家では医療の事はシャットアウトなんです。医療系のテレビも観ません。でもそれがストレスをためない秘訣かもしれません。読書をしないと夜眠れないので、何かしら読みますが、妄想が膨らむ歴史小説が好きですね。最近読んだのは、浅田次郎の黒書院の六兵衛や、北方謙三の三国志、水滸伝、など。



Q5. 今後力を入れて行きたいことは何ですか？

消化器全般に力を入れていきたいと思っています。

Q6. 紹介を希望する疾患を教えてください

肝炎、肝がんなどが主になります。是非ご紹介ください。

Q7. 学生時代の思い出をお聞かせください

三重に来て初めての独り暮らしでしたので、1-2年生の頃は殆ど家に帰らず、友達の家を転々としていました。自由を手に入れて楽しい思い出がいっぱいです。週末になると海や山に出掛け、海ではスキューバダイビング、山は、山岳部に所属していたので登山です。ただお金はなかったので、単発のバイトをしては出掛けてましたね。



Message

患者さんへのメッセージ

私に出来ることを精一杯やらせていただきたいと思います。そうすることが患者さんに対する責任であると思っています。

感染対策研修会開催しました

当院では定期的に全職員に対して、日頃より感染対策に留意し安全な療養環境を整え一人一人の職員が高い意識を持って行動できるように感染対策についての研修会を開催しています。数回に分けて全職員が参加できるように実施していますが、この日も沢山の職員が参加しました。



糖尿病教室のお知らせ

4月13日(木) 11:45~13:45 糖尿病教室を開催します。申し込み・お問い合わせは栄養管理課:059-375-1329、担当:田川または北林までお願いします。参加費は、お一人様 1000円(食事代込み)となっております。
※5月以降のスケジュールは未定のため改めてご案内させていただきます。



2017年

前期腎臓病教室スケジュール

「食事と運動こそすべての養生の基本」であるということ毎回参加者に楽しく学べる体験型の教室です。当院受診の方だけでなく、ご家族の方や他の病院に通院の方、腎臓病ではなくても関心のある方ならどなたでも参加いただけます。教室では食事療法に役立つ昼食をご用意させていただきます。この機会にぜひ腎臓病について学びませんか? 6月と9月はオリジナル弁当(範囲内で自分で献立を選ぶ)開催予定です。

4/18(火)	11:45~13:30
5/16(火)	11:45~13:30
6/13(火)	11:45~13:45
7/11(火)	11:45~13:30
8/22(火)	11:45~13:30
9/12(火)	11:45~13:45

都合により日時が変更になる場合がありますので、ご了承ください。



お申し込みは

開催の1週間前までに下記までお申し込みください。
栄養管理課:059-375-1329 担当:田川または北林まで
参加費:お一人様 1000円(食事代込み)
※定員になり次第予約を締め切らせていただきますのでご了承ください。



3月9日は、世界腎臓デーです

腎臓病の早期発見と治療の重要性を啓発する国際的な取り組みとして、毎年3月の第2木曜日を「世界腎臓デー」とし、各地で啓発キャンペーンが開催されています。当院においても腎臓病教室スタッフが、それぞれのテーマに沿って作成したポスターを掲示します。ぜひお越しください。

場所 クリニック多目的室 **期間** 3月6日(月)~4月7日(金)

ほっと smile

全国障害者スポーツ大会 砲丸投げ大会新記録で優勝



鈴鹿市在住の岡田和也さん(47)が10月に岩手県で開催された全国障害者スポーツ大会で、砲丸投げ上肢障害の部に出場し15m57cmの大会新記録で優勝に輝きました。岡田さんは10年前に仕事上の事故で左上腕を失いました。そこから当院医師の薦めで始めた障害者ゴルフなどでも日本代表を経験し、砲丸投げを始めたのは一昨年の9月。当院のスポーツ医学センターでトレーニングを重ね、全国大会などでも着実に成果を発揮し、飛ぶ鳥を落とす勢いで成長を続けています。2020年の東京パラリンピックでは投擲競技と射撃競技での2種目で出場を狙いトレーニングに励まれています。



全国障害者スポーツ大会の目的は、障がいのある人々の社会参加の推進や、国民の障がいのある人々に対する理解を深めることにある。

看護師職員を募集しています

夜勤可能な方、手術室経験のある方、男性看護師、パート希望の方を募集しています。私達と一緒に働きませんか? 病院見学も随時しております。お気軽にお問い合わせください。

担当:看護部 横田
TEL 059-375-1332(看護部直通)

編集後記

今回は「医療相談室」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会
〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地1
TEL059-375-1212 mail:info@kaiseihp.com

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し医療の質を向上させます
- ▶ より安全で高度な医療を提供します
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます